



走り続けて40年 ケイゾクがチカラになる

『ENGLISH JOURNAL』2011年6月号

特別企画

EJが歩んだ40年 — 英語学習誌の先駆けとしての歴史を振り返る

<2011年5月6日(金)発売>

株式会社アルク(東京都杉並区永福代表:平本照麿)より、CD付き英語学習月刊誌『ENGLISH JOURNAL (イングリッシュ・ジャーナル)』2011年6月号のご案内を申し上げます。

<40年の歩み>

1971年、国際化社会の幕開けとともに、『ENGLISH JOURNAL』(以下、EJ)は誕生しました。70年代は成果のあがらない学校英語教育に疑問が投げかけられた時期でもあり、「使える英語」、「生きた英語」にこだわった本誌は、希少な教材として多くの英語学習者から支持されました。

さらに当時のEJは英語情報誌という色合いが強く、英語学習のみならず、国際ビジネスや社会比較論、中国展望、日系人のアイデンティティなど、国際社会のさまざまなトピックを取り上げ、早くから現在にも通じるグローバル化や英語教育に関する問題などを提起してまいりました。

例えば、32年前の1979年1月号(100号記念・新年特大号)では、「国際派に送る80年代への展望 英語人口1000万人時代がくるか」というテーマで、以下のようなトピックを取り上げています。

<トピック(抜粋)>

- ・国際競争を生きぬくために企業はどう対処しているか
- ・大きく変わっていく中学・高校の英語教育 もはや英語教育論争の時代は終わった
- ・座談会 日の丸意識にこだわっているのは国際化は進まない
- ・語学学習にもコンピュータの時代がはじまった

90年代に入るとインターネット等で海外事情を入手しやすくなったことから、EJはむしろ英語学習に関するコンテンツ・情報を増強し、日本に居ながらにして、英語の真の実力を身に付けたい学習者に必要な情報を提供するようになりました。

創刊以来、英語学習誌の先駆的存在として、話題の人々のインタビューを掲載し続けてきたEJ。6月号では、EJが歩んできた40年を、表紙と、当時の出来事と共に振り返っています。EJはこれからも、英語学習者のお役に立てるよう、また、日本の真のグローバル化に貢献できるよう、より充実した内容でお送りしてまいります。



<表紙の人:アン・ハサウェイ>

【価格】1,400円(税込1,470円)

* CD1枚付き

【サイズ】B5判

【雑誌コード】01625-06

<6月号特別企画「EJが歩んだ40年」より一部抜粋>

- 1971年「声の月刊誌」として1本のカセットテープから始まる。
- 1973年6月号【スピーチ】ウォーターゲート事件渦中のニクソン大統領
- 1977年8月号【インタビュー】ジョディ・フォスター(女優、子役時代:当時13歳)
- 1981年12月号 創刊10周年【インタビュー】元米国務長官マデリン・オルブライト(当時ジョージタウン大学戦略・国際問題研究所上級研究員)
- 1983年5月号【インタビュー】カズオ・イングロ(作家、「石黒一雄」名義)
- 1984年8月号【インタビュー】ジミー・佐古田(ロス疑惑担当刑事)
- 1991年4月号 創刊20周年【寄稿】猪瀬直樹(作家、東京都副知事)
- 1994年4月号【スピーチ】クリントン大統領
- 1996年【インタビュー】アウンサンスーチー(ビルマ民主化運動指導者)
- 1998年3月号【連載】村上春樹の『風の歌を聞け』を英語で読む
- 1999年9月号【連載】ピーター・バラカン(ブロードキャスター)
- 2001年 創刊30周年【特別企画】「村上春樹、柴田元幸、青山南に学ぶ アメリカ文学を味わう4つのメニュー」
- 2005年5月号【スピーチ】ブッシュ大統領就任演説
- 2006年4月号【インタビュー】カルロス・ゴーン(日産・ルノー社長兼最高経営責任者)
- 2009年4月号【スピーチ】柴田元幸の翻訳で読む オバマ大統領就任演説
- 2010年8月号【インタビュー】マイケル・ジャクソン(ミュージシャン)
- 2011年4月号 創刊40周年【スピーチ】スティーブ・ジョブズ(アップルCEO)





□■『ENGLISH JOURNAL』6月号の内容■□

▼ The Voice of EJ (スクリプト&CD 収録音声)

<EJ Interview Vol. 1>

アン・ハサウェイ(女優)

映画『プラダを着た悪魔』で一躍注目。新作映画*Love and Other Drugs*(原題)について語る。

<EJ Lecture>

ティナ・シーリグ(スタンフォード大学教員、『20歳のときに知っておきたかったこと』著者)

世界的ベストセラーの著者で、スタンフォード大学で起業家育成コースを教える彼女が、創造性を高めるための思考法を紹介。

<EJ Interview Vol. 2>

マーク・クルーン

(サンフランシスコ・ジャイアンツ投手、元巨人軍投手)

日本に来てすぐに順応し、成功できた理由を語る。

そのほかの The Voice of EJ: Media Voices (NY1、BBC、ディスカバリーチャンネル)、ケイ・ヘザリの Tea Time Talk など

▼特集

英検1級 超頻出単語 100 完全習得プログラム

6月実施の本年度英検第1回の試験まで、あと1カ月。過去問を徹底分析したデータから抽出した超頻出単語100個を、5週間で完璧に覚えるEJ独自の学習法を伝授。また、プロによる「単語の覚え方のコツ」も紹介。

◆好評連載◆

キムタツ・プリゼンツ ポクの英語の教え方、学び方(木村達哉) / 奥様のための TOEIC®テスト講座 (TEX 加藤) / 英米小説最前線(柴田元幸) / 英文学者の勝手気ままな映画論(上岡伸雄) / あっぱれ! ジャパニーズ ほか

★『ENGLISH JOURNAL』(EJ)
創刊40周年記念特設サイト★

<http://www.alc.co.jp/eng/ej40/>

柴田元幸先生、安河内哲也先生などからのお祝いコメントや、読者のEJ活用法、英単語クイズほかを掲載!

「ENGLISH JOURNAL for iPhone 6月号」発売

iPhoneでリスニング学習を行う様々な機能を備えた無料アプリ『uListening』の「ストア」内で販売

<ENGLISH JOURNAL for iPhone 6月号 5月10日(火)リリース予定>

[ブックビューア+リスニングツール] 価格: 1,400円 (特別価格: 900円)

[リスニングツール]のみ 価格: 700円 (特別価格: 350円)

[ブックビューア]のみ 価格: 900円 (特別価格: 600円) ※特別価格: 2011年5月31日まで

*「ENGLISH JOURNAL for iPhone」は無料アプリ『uListening』からダウンロード購入できます。

※権利上の都合等により、一部提供していないテキストがあります。



◆uListeningに新機能搭載!

- ✓ PodCastやCDから取り込んだ音声も「リスニングタイム・カウンター」が使える
- ✓ 再生速度コントロール(0.5倍速~2.0倍速)ができる

uListeningは、EJをはじめとしたリスニング学習に最適なコンテンツをダウンロード購入・閲覧するための無料のストアアプリです。雑誌感覚でテキストや音声再生を楽しめる「ブックビューア」と、リスニング学習に役立つさまざまな機能を持つ「リスニングツール」を搭載しています。uListeningの「リスニングタイム・カウンター」は、リスニングした時間を記録し、モチベーションアップにつなげます。ストアから購入したEJなどのコンテンツはもちろん、PodcastやCDからiPhone/iPod touchのiPodに転送したmp3データの再生時間もリスニング時間としてカウントできるようになりました。また、再生速度コントロール機能がつき、より便利になりました。

<リスニングツール機能>

- ◇音声再生しながらスクリプト・日本語訳の表示/非表示ができる
- ◇音声の再生速度コントロール、範囲指定リピート、聞き直し操作、指定箇所からの音声再生
- ◇無料アプリ『英辞郎 on the WEB for iPhone』^{※1}との連携で単語を簡単に調べられる
- ◇理解を助けるための復習問題、語彙解説、ディクテーション問題を収録
- ◇音読学習用の録音機能 ^{※1}「英辞郎」は道端早知子氏の登録商標です。



<リスニングタイム・カウンター画面>

購入方法: 無料アプリ『uListening』内「ストア」からお買い求めください。

<http://itunes.apple.com/jp/app/id423181740?mt=8>

仕様: iPhone 3GS、iPhone 4、iPod touch(第3世代)、iPod touch(第4世代) および iPad 互換 iOS 4.2 以降が必要

■見本誌のご請求、本リリースについてのお問合せは下記までご連絡ください■

株式会社アルク 広報部 (担当: 河合、池田) 電話: 03-3323-3521 e-mail: ko-ho@alc.co.jp